病児保育室だより　わかば　２０２３．１１月号

昼間は暖かくても、朝夕は冷え込む季節になってきました。子どもは外気温を受けやすいため、大人より早く寒さを感じやすいのです。朝の登園時や、夕方におうちに帰るときは温かくしてあげましょう。また、感染症も流行しやすい季節です。風邪予防を意識して行動しましょう。

ウイルス、どうやってうつる？

風邪のウイルスは、感染している人の咳やくしゃみ、会話の際のしぶき(飛沫)と共に飛び散ります。

また、唾液や鼻水の中にも多く存在しています。そういったウイルスを吸い込んだり、手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったことで**感染**します。

①ウイルスを含むしぶきを吸い込む

咳やくしゃみのしぶきは 2mほど飛ぶので近くの人が吸い込むと感染します。

②ウイルスがついた手で目や鼻、口を触る

ステンレスの表面ではウイルスは最大 3 日間残存するといわれています!!

手を洗ってウイルスを洗い流そう

ウイルスが手についても洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗う時はしっかり泡立てて、指の間、指先までしっかり洗い、流水でよく流しましょう。

病児保育室情報

病児保育室の利用までの流れを紹介します♪

① 病児保育室の空き状況の確認の電話する

この電話では空き状況の確認のみでまだ予約とはなりません。

② 病院で医師連絡票を記入してもらう

医師の診察を受け、持参した『医師連絡票』に記入してもらいます。
(医師連絡票には「町内在住者用」「町外在住者用」がありますご注意下さい。)

③ 利用予約の電話をする

医師連絡票の情報（病名・隔離が必要か・症状・利用時間など）を教えて頂き、「利用予約」となります。[予約受付：平日 8 時～17時・当日受付：8 時～10時]

④ 利用当日に書類を提出

「医師連絡票」「利用申込書」「与薬依頼書(お薬持参の場合のみ)」を提出。

☆ご不明な点がございましたらお気軽にお電話ください♪

お問い合わせ先
TEL０９０－１６６４－６７７９（病児保育室直通）

最近の病児保育室の様子♫

かくれんぼごっこ♪

だいすきなブーブ！

人気のマグネットブロック♬

熱中！工作あそび♪